

【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束 33 日目のミャンマーの様子
～ヤンゴンから～

2021 年 3 月 6 日
ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

ミャンマーから 3 月 4 -5 日の状況をお伝えします。

①テレビ

国軍系放送、国営放送、民間放送については、2 月 2 日の状況通り。民間の大手衛星放送「SKYnet」では、多くの海外放送のニュースチャンネルが視聴できなくなっていますが、「NHK プレミアム」と「CCTV4」は視聴できます。海外放送もサッカーや音楽などは視聴できます。

②光回線、WIFI、携帯電話データ通信は、15 日から深夜 1 時～9 時の間遮断されています。フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS は引き続き閲覧できなくなっています。

③電話その他通信関係

携帯電話の国内通話、国際通話は繋がりにくい状況ではありますが、いずれの携帯電話会社も通話及び SMS は使用できています。

④日常生活での支障

2 月 28 日から武力行使が激化したことから、抗議運動が激しい場所の店舗は休業にしている所が多いようです。ショッピングセンターの「ジャンクション」「ミャンマープラザ」などはしばらく休業するようです。大手流通小売り「City Mart」は、3 月 4 日は全店舗で休業しましたが、3 月 5 日は一部店舗のみ時短営業で再開しています。宅配デリバリーサービス「GRAB FOOD」及び「GRAB MART」は 3 月 4 日は休業しましたが、3 月 5 日は 9 時～16 時半で営業再開しており、レストランの多くも 3 月 5 日は営業しているようです。

一般のローカル市場及びコンビニエンスストアなどの多くは 3 月 4 日、5 日いずれも時短で営業しているところが多いようですが、一般店は休業しているところも増えています。

中央銀行は市中銀行すべてに対し、ATM での一回の引き出し額を 50 万チャットまで、口座からの引き出し額を、一週間で個人は 200 万チャットまで、企業は 2000 万チャットまでと制限する通達を発表しました。地場銀行については、窓口業務は休止している所が多く、引き続き業務に支障が出ています。邦銀については営業していますが、来週から休業するところもあるようです。モバイル決済サービスの「Wave Money」は地方都市も含め一部送金が可能のようです。

ヤンゴン市では、20 時から 4 時までの夜間外出と、公共の場での 5 人以上の集会の禁止が発令されています。

⑤日系企業の対応

在宅勤務にしている所が多いです。

⑥公共交通機関

<国際線・国内線>

便数は少ないものの運航されているようです。

<バス>

抗議行動のため道路封鎖が広がっており、ルートを変更して運航、もしくは運休されているルートも多くヤンゴン市内バスは大幅に減便運航されているようです。

<タクシー>

一般タクシーは通常通りですが、台数は減っているようです。大手配車アプリ GRAB タクシーは、3月4日は休業しましたが、3月5日は8時半～17時で営業しています。

⑦物流

国際宅配便 DHL ヤンゴン事務所に確認したところ、週1便(日曜日)海外配送・着送されるようです。荷物受付には、事務所が営業しているか事前確認してくださいとのことです。ただヤンゴンでの通関処理は通常より時間がかかっているようです。EMSは電話が通じません。

国内物流については、前回報告通り、休業している所も増えていますが、業務を行っている会社もあり、国内物流は動いています。タイ国境などへの物流は動いており、タイ国境の税関は通常通りで、タイとの陸路輸送は問題ないようです。

港湾局は閉鎖され、海上輸送は止まっており、輸出入が出来ない状態のようです。

航空貨物は動いているようです。

⑧工場稼働状況

ティラワ工業団地内工場は約半分程、ミンガラドン工業団地内工場はほとんどが稼働していますが、各社就業時間を配慮しながら対応しています。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者: J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar